

認知症にやさしい地域づくり推進事業
公募型プロポーザル審査基準

番号		評価内容	配点
全体概要 事業概要		・事業の趣旨、目的を理解した、明瞭な内容となっているか。 ・既存事業の枠組みに囚われない、自由で魅力的な提案となっているか。 ・効果的な企画の提案がなされているか。 ・スケジュール、実施方法等は具体的で実現性があるか。	10
キャンペーン 開催	認知症体験 ブース	・体験の趣旨を理解し、具体的な提案がされているか。 ・新しい認知症観や認知症の知識が理解できるような提案となっているか。 ・ターゲットに応じた提案となっているか。	20
	関係機関ブース	・各関係機関と協力して、効果的に実施できる提案となっているか。	10
	広報全般	・ターゲットに応じた周知方法となっているか。 ・キャンペーンの興味・関心を高める工夫が講じられているか。	10
研修 開催	企画全般	・目的を理解し、特に民間企業参加者について、参加に魅力を感じられる創意工夫が提案されているか。 ・新しい認知症観を含めた認知症及び若年性認知症を効果的に理解できる提案となっているか。	15
	体験型コンテンツ	・提案されたコンテンツが認知症本人及び家族の視点を効果的に体験できるものか。	5
普及啓発活動		・県民を対象に認知症への関心を高め、広く啓発する方法として適切か。 ・認知症の正しい理解を啓発するための工夫がされた啓発媒体となっているか。 ・成果に対する適切な評価方法が提案されているか。	10
業務実施体制		・事業の円滑な運営ができる人員体制となっているか。 ・同様の事業や類似事業に関する直近5年以内の実績があるか。	10
見積価格		・提案業務に対して見積価格は適切なものになっているか。	10
計			100